



白浜町

議会だより

No. **68**

令和5年(2023)5月

発行 白浜町議会

編集 議会広報特別委員会

CONTENTS

令和5年第1回定例会	2
ピックアップ記事	5
委員会活動	6
一般質問	8
町議会・町議会議長の主な動き	10
次回定例会日程など	背表紙

(湯崎保育園新園舎)

▷▷ 令和5年第1回定例会 (2月28日～3月17日)

2/28	第1日【開会、町長挨拶、議案の提案理由説明】 <ul style="list-style-type: none">・会期の決定・議案の提案理由説明(条例制定・改正10件、補正予算4件、令和5年度当初予算10件、その他2件)・予算審査特別委員会の設置
3/9	第2日【一般質問】 <ul style="list-style-type: none">・廣畑議員、水上議員、横畑議員 ※P8～P9に内容記載
3/10	第3日【議案審議、追加議案の提案理由説明】 <ul style="list-style-type: none">・議案審議(条例制定・改正10件、補正予算4件)・追加議案の提案理由説明(条例改正1件、報告1件)
3/17	第4日【議案審議、追加議案の提案理由説明、閉会】 <ul style="list-style-type: none">・議案審議(報告1件、条例改正1件、その他2件)・追加議案の提案理由説明(人事案件2件)・議案審議(人事案件2件、令和5年度当初予算10件、組合議会議員の選挙1件)・委員会発議案件(条例制定1件、閉会中の継続調査申出1件)

条例制定・改正

- 白浜町報酬及び費用弁償等条例の一部を改正する条例について
- 白浜町国民健康保険税条例の一部を改正する条例について
- 白浜町国民健康保険条例の一部を改正する条例について
- 白浜町水道事業設置等に関する条例の一部を改正する条例について
- 白浜町放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例について
- 白浜町特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例について
- 白浜町家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例について
- 白浜町犯罪被害者等の支援に関する条例の制定について
- 白浜町火災予防条例の一部を改正する条例について

○白浜町個人情報の保護に関する法律施行条例の制定について
個人情報の保護に関する法律の一部改正に伴い、同法の施行に関し必要な事項を定める。
(審議の詳細は4ページに記載)

○白浜町個人情報保護審査会条例の制定について
白浜町個人情報保護審査会について必要な事項を定める。
(審議の詳細は4ページに記載)

○白浜町議会の個人情報の保護に関する条例の制定について
個人情報の保護に関する法律の一部改正に伴い、町議会における個人情報の保護に関する条例を整備する。
(審議の詳細は4ページに記載)

人事案件

次の方の任命を同意しました。

(敬称略)

- 白浜町教育委員会教育長の任命
・豊田 昭裕(中)
- 白浜町教育委員会委員の任命
・山本 哲也(田野井)

補正予算

○令和4年度白浜町一般会計補

正予算(第10号)

既定予算への補正額

8160万円

・補正後の歳入歳出予算総額

138億5089万円

主な補正内容は次のとおり

【総務費】

・地籍調査事業

6743万円

【民生費】

・児童手当

△2737万円

・子ども医療扶助費

461万円

【農林水産業費】

・県営ため池等整備事業負担金

300万円

【土木費】

・県営事業負担金

821万円

【教育費】

・学校保健特別対策事業

(新型コロナウイルス感染症対策)

1215万円

○令和4年度白浜町国民健康保険
事業特別会計補正予算(第5号)

【直営川添診療施設勘定】

・既定予算への補正額

68万3千円

・補正後の歳入歳出予算総額

2601万8千円

○令和4年度白浜町簡易水道事
業特別会計補正予算(第4号)

【繰越明許費】

・送配水管布設替事業

○令和4年度白浜町下水道事業
特別会計補正予算(第3号)

【繰越明許費】

・浄化センター地震津波対策事業

・管渠築造測量設計委託事業

計画の変更

○白浜町の辺地(川添辺地)に
係る公共的施設の総合整備計
画の変更について

(主な変更内容)

公共的施設の整備計画に、「川
添公衆便所整備事業」、「簡易防
火水槽設置事業(小川)」を追
加する。

○白浜町の辺地(樺辺地)に
係る公共的施設の総合整備計
画の変更について

(主な変更内容)

公共的施設の整備計画に、「小
型動力ポンプ積載車更新事業」、
「消防団ホース乾燥塔更新事業」
を追加する。

特別委員会の設置

令和5年度一般会計および特
別会計予算について、予算審査
特別委員会を設置し、審査を付
託することとしました。
(審議の詳細は6ページに記載。)

○委員会構成

・委員長 堅田 府利

・副委員長 黒田 武士

・委員 長野 莊一

溝口 耕太郎

廣畑 敏雄

横畑 真治

西尾 智朗

水上 久美子

松田 剛治

小森 一典

辻 成紀

組合議会議員選挙

任期満了に伴う一部事務組合
議会議員選挙を行い、当選人を
次のとおり決定しました。

○公立紀南病院組合議会議員

・正木 秀男

・西尾 智朗

自治功労者表彰

2月8日開催の全国町村議
議長会第74回定期総会におい
て、議員として15年以上在職し
功労のあつた溝口議員が、自治
功労者として表彰されました。
で、定例会初日の開会前に表彰
状の伝達式を行いました。



◆ 討論のあった議案

議案第9号「白浜町個人情報保護に関する法律施行条例の制定について」、議案第10号「白浜町個人情報保護審査会条例の制定について」、廣畑議員が反対討論を行いました。

また、発委第1号「白浜町議会の個人情報保護に関する条例の制定について」、横畑議員が反対討論を行いました。

反対討論のあったすべての議案については、起立採決の結果、賛成多数により原案のとおり可決されました。

廣畑議員 反対討論要旨

(議案第9号)

個人情報の保護に関する法律の一部改正により、これまで取得しなかつたとされていた要配慮個人情報保護を法律の範囲内で活用することが可能とされた。また、取得した個人情報、自治体業務の統一、標準化を目指す中でガバメントクラウドに登録されるが、セキュリティ上の課題から情報漏洩が危惧されるため、本条例の制定に反対する。

廣畑議員 反対討論要旨

(議案第10号)

議案第9号に対する反対討論と同様の趣旨で、本条例の制定に反対する。

横畑議員 質疑・答弁要旨

(発委第1号)

質疑① 現行の条例は、「基本的人権を擁護する」ことを目的としているが、今回制定しようとする条例案では、「個人の権利利益を保護すること」が目的とされている。個人情報保護法の範囲内でのみ個人の権利利益が保護されることになり、保護されるべき内容や範囲が変わってしまうのではないかと懸念している。

答弁① 条例案に「基本的人権」の明記はないが、個人情報の開示請求、訂正および利用停止などの請求権を保障することにより、個人情報の権利を保護することが可能と考えている。

質疑② 議会が扱う個人情報にはどのようなものがあるか。

答弁② 議会が保有する個人情報として、請願・陳情書や傍聴人受付票、議員の経歴などの情報が想定されている。

横畑議員 反対討論要旨

(発委第1号)

条例案では、プライバシー権を含む基本的人権を守ることを宣言せず、守るべき範囲を個人の権利利益としている。個人の権利利益の範囲は、個人情報保護法の改正によって狭められることが想定されるなど、基本的人権を擁護するためには本条例では不十分であると考え、本条例の制定について反対する。

◆ 議案審議の流れ

- ◆ 議案の提出、説明
 - 町長または議員が議案を提出し、提出者が説明を行います。
- ←
 - ◆ 質疑・答弁
 - 議案に対する疑義などについて質問し、提出者が答弁します。
 - ←
 - ◆ 討論
 - 議案に対する賛成、反対の意見を述べます
 - ←
 - ◆ 採決
 - 議案の可否を多数決で決定します。

賛成○ 反対×	採決結果	議員名											
		正木秀男	長野 莊一	堅田 府利	溝口耕太郎	廣畑 敏雄	横畑 真治	西尾 智朗	水上久美子	松田 剛治	小森 一典	黒田 武士	辻 成紀
議案第9号 「白浜町個人情報の保護に関する法律施行条例の制定について」	可決	○	○	○	○	×	×	○	○	○	○	○	○
議案第10号 「白浜町個人情報保護審査会条例の制定について」	可決	○	○	○	○	×	×	○	○	○	○	○	○
発委第1号 「白浜町議会の個人情報の保護に関する条例の制定について」	可決	○	○	○	○	×	×	○	○	○	○	○	○

※議長（正木秀男）は採決には加わりません。

Pick up!

定例会を中心に審議内容をピックアップしてご紹介します。

Pick up! ①

白浜町遊休農地対策組織等 検討協議会における検討結 果について

全員協議会

◆事業概要

近年、農業者の高
齢化や後継者不足な
どを原因とした農地
の遊休化・荒廃化が
進む中、町では、農
業委員会から提出さ
れた意見をもとに、
白浜町遊休農地対策
組織等検討協議会を
設立し、遊休農地の
解消を目的とする農
業法人の設立や遊休
農地対策の検討を進
めてきました。

問 検討結果として、

協議会が主体となつ
て遊休農地の保全管
理作業を行う案が示
されているが、遊休
農地の保全管理だけ
でなく、農業法人を
設立して営農を行う
など、遊休農地の解
消について検討する
ために協議会を設立
したのではないか。

答 長期的な展望で

実効性のある取組を
検討することを主眼
に協議会で検討した
結果、営農は収支採
算の観点から現時点
で実行することは難
しく、まずは、ほ場
維持に特化した事業
が遊休農地の解消に
向けて最も実効性が
高いとの結論に至つ
たものです。

Pick up! ②

白浜町都市計画マスター プランの改訂について

全員協議会

◆事業概要

平成23年3月に策
定した「白浜町都市
計画マスタープラ
ン」は、策定から10
年が経過し、町を取
り巻く環境も変化し
ていることから、こ
れらの変化に対応し
た計画とするため、
現在、改訂作業に取
り組んでいます。

問 スマートモビリ

ティなど、デジタル
技術等を活用した移
動課題の解決が全国
的に注目されている
が、そうした取組予
定はないか。

答 現在、具体的な取
組予定はないが、移
動課題の解決は将来
のまちづくりにおい
ても重要であること
から、実現の可能性
が高まれば、計画へ
の記載を考えていき
たい。

◆改訂時期

・令和5年3月

◆都市計画マスター プランとは

土地の利用方法や
道路・公園などの都
市整備方針などを示
し、町の将来像とそ
の実現化方針を定め
た計画のことです。



Pick up! ③

白浜町清掃センターの今後 の取組みについて

全員協議会

◆事業概要

ごみ焼却施設（白
浜町清掃センター）
は、令和7年3月末
に使用期限を迎えま
すが、広域施設を建
設するまでの間、施
設を延長して稼働さ
せる必要があること
から、現在、施設の
安全稼働に向けた調
査等に取り組んでい
ます。

問 目標とする年度

までに広域施設を稼
働するための町の取
組体制は整えられて
いるか。

答 基本構想に基づ
く焼却施設の一本化
に向け、令和5年度
から生活環境課内に
担当職員を配置する
など、人員体制を確
保した上で適切に取
組を進めていきたく
いと考えている。

また、焼却施設を
広域化した後も、広
域施設の取扱内容に
よっては、町独自で
ごみの処理、収集拠
点を確保する必要性
もあることから、焼
却施設広域化後の整
備内容等についても
検討を進めていると
ころです。





令和5年度白浜町当初予算

総額209億1919万円

令和5年度白浜町一般会計予算および特別会計予算等9件を審査するため、3月13日から15日の3日間で、令和5年度予算審査特別委員会を開催しました。

審査の過程では、「令和5年度白浜町介護保険特別会計予算」について反対討論がありました。付託された会計予算10件はすべて原案のとおり可決すべきものと決しました。

◆令和5年度 会計別当初予算

会計名	予算額	前年度比
一般会計	117億6100万円	△0.6%
国民健康保険 (事業勘定)	28億2800万円	△2.5%
事業特別会計 (施設勘定)	4920万円	21.5%
後期高齢者医療特別会計	6億7320万円	△1.4%
介護保険特別会計	34億6300万円	5.6%
土地取得特別会計	2010万円	0.0%
簡易水道事業特別会計	2億1256万円	120.3%
農業集落排水事業特別会計	2519万円	67.9%
下水道事業特別会計	7億714万円	68.6%
水道事業特別会計	11億7980万円	△12.1%
総合計	209億1919万円	1.4%

◆討論のあった議案

議案第18号「令和5年度白浜町介護保険特別会計予算議定について」、廣畑議員が反対討論を行いました。

議案については、起立採決の結果、賛成多数により、原案は可決すべきものと決しました。

・廣畑委員 反対討論要旨 (議案第18号)

介護保険制度が始まった当初から、介護保険の財源は50%を保険料で賄い、残りの50%を公費で賄ってきた。年々介護保険料が上がってきている現状を踏まえ、介護保険の財源における国の負担の増加を求めて、本予算については反対する。

賛成○ 反対×	採決結果	堅田 府利	長野 莊一	溝口耕太郎	廣畑 敏雄	横畑 真治	西尾 智朗	水上久美子	松田 剛治	小森 一典	黒田 武士	辻 成紀
議案第18号 「令和5年度白浜町介護保険特別会計予算議定について」	可決すべきもの	○	○	×	×	○	○	○	○	○	○	○

※委員長（堅田府利）は採決に加わりません。

※議長（正木秀男）は委員ではありません。

◆ 一般会計の主な事業

だれもが健やかに暮らせる
まちづくり

▼健康づくりの推進

・予防接種事業

5973万円

・各種検診事業

2036万円

▼医療・救急体制の充実

・通院支援事業

250万円

白浜はまゆう病院の患者送迎サービス(富田地域)の費用の一部を補助します。

・出産・子育て応援交付金事業

1418万円

すべての妊婦や子育て家庭が安心して出産・子育てができるように、「伴走型相談支援」と「経済的支援」を一体的に実施します。

・在宅育児支援事業給付金

300万円

多子世帯における経済的負担を軽減するため、乳児の保育を在宅で行う保護者に対し給付金を支給します。

・母子健康包括支援センター事業
324万円

母子健康包括支援センターにおいて、母子保健事業の推進および育児相談等に取り組みます。

・子ども医療扶助事業

5672万円

令和5年10月から、町内に住所を有する児童等の保険診療に係る医療費自己負担分の無料化の対象者を、18歳に達した年度末まで拡大します。

・学童保育所建築事業

240万円

北つ子学童クラブ(北富田地域)の施設建築に係る設計業務を行います。

・ランドセル購入費補助事業

236万円

令和6年度の新小学1年生を対象にランドセル購入費の一部を補助します。

▼高齢者福祉の充実

・高齢者タクシー券助成事業

573万円

高齢者がタクシーを利用する場合、運賃の一部を補助します。

地域資源を生かした活力ある
まちづくり

▼観光関連産業の振興

・宿泊割引クーポン事業

3000万円

全国に対して白浜町をPRするため、インターネット予約サイトを活用し、宿泊割引クーポンを配布します。

・平草原公園整備事業

2000万円

幅広い年齢層が楽しめる平草原公園の整備を目的として、遊具、休憩所、木製アスレチック等を整備します。

▼農林水産業の振興

・遊休農地対策事業

1124万円

遊休農地解消を目的とした農業法人設立の判断材料として、現実的であり有効なデータを得るための事業を行います。

▼商工業の振興

・商店街等活性化促進事業補助金

100万円

商店街の活力や賑わいの創出に資するため、商店街団体が実

施するイベント、販売促進、環境整備事業等に係る費用の一部を補助します。

快適で安心・安全な
まちづくり

▼防災・消防対策の推進

・防災対策事業費補助金

800万円

自主防災組織等が行う防災活動に係る費用の一部を補助します。

・津波避難タワー整備事業

2371万円

南海トラフ巨大地震の津波避難困難地域である富田地区において、避難困難地域の解消を図るため、津波避難タワーの整備に係る設計、用地購入等を行います。

・水槽付消防ポンプ自動車更新事業

5915万円

▼情報通信基盤の活用

・ケーブルテレビ設備更新事業

4436万円

椿・日置川地域に係るケーブルテレビ設備の更新工事を実施します。

一 般 質 問

一般質問とは、議員が町の行政全般にわたり、執行機関に対し事務の執行の状況及び将来に対する方針等について質問を質し、あるいは報告、説明を求め、または疑問を質すことをいいます。

○廣畑 敏雄 議員（8ページ）

- ①図書館の建設と富田分室、日置分室の耐震化について
- ②街灯、防犯灯の設置について

○水上 久美子 議員（9ページ）

- ①街灯と防犯灯、公共施設のLED化について
- ②町の振興について

○横畑 真治 議員（9ページ）

- ①マイナンバーカードの推進と現状について
- ②災害時における防災対策について
- ③原子力政策について
- ④少子化対策を進めるうえでの子育て世代負担軽減等について

問

図書館建設に対する町の方向性は

答

令和5年度中に一定の方向性を示したい

問平成19年12月に「町立図書館の早期建築を求める請願書」が採択され、第2次白浜町長期総合計画の中にも、生涯学習の推進として「図書館の充実」が明記されている。

これらの経緯を踏まえ、図書館建設の進捗状況について伺う。

答図書館は老朽化・狭隘化が進んでいることから、少しでも快適にご利用いただけるよう、年次的に施設整備に取り組んでいきたいと考えている。

また、図書館建設については、既存の町有施設の改修または庁舎以外の公共施設建替時に併設する案で協議を進め、令和5年度中に一定の方向性を示したい。

街灯・防犯灯の設置について

問街灯や防犯灯などの設置は、各町内会などで取り組まれているが、街灯などが設置されていない国道も見受けられる。冬場に児童や生徒が下校する際の安全確保が心配されるが、町として対応できないか伺う。

答国道の道路照明施設については、国土交通省に要望し、防犯灯については、各自治会において、自治活動振興事業補助金にて対応いただいている。

また、小学校の通学路については、毎年、各学校と連携して安全点検を実施しており、今後も、関係機関等と連携し、危険箇所解消に向けて、引き続き通学路の安全性の向上に努めていきたい。



ひろはたとしお
廣畑 敏雄 議員

QRコードの有効
期限は3月下旬まで



(白浜町立図書館)

問 白浜町をどのような町にしていきたいか

答 「住んでよし、訪れてよし」のまちづくりを実現

問 コロナ禍で物流の遅延や食料品、生活物資の値上がりが家計に大きな影響を及ぼし、今後の見通しを町はどう捉え、施策はあるか。

答 国の動向を注視していきたい。

問 町の最優先課題は何か。行革に基づく取組など、新たな財源確保と官民一体で思い切った施策で新たなまちづくりを期待する。

答 令和5年度当初予算においては、特に、子育て支援施策等の充実、強化に努めたところ。

今後、厳しい状況が続くものと予測されるが、国県補助金の活用など、事業財源の確保等を踏まえつつ、職員の知恵と工夫を組み合わせながら、行政課題の解決に柔軟に対応していきたい。

問 街灯と防犯灯、公共施設のLED化が政府の目標。街灯や公共施設のLED設置率と進捗状況は。

答 道路路照明施設のLED設置率は約19%となっている。また、各自治会等で防犯灯を新たに設置する場合は、LED機器を設置している。公共施設も引き続きLED化に取り組んでいきたい。

問 コロナ禍での消費減少や後継者、担い手不足、空き店舗対策や町の振興施策は。

答 町だけでなくすぐに解決できる問題ではないことから、今後も国の動きなども注視しながら、経済三団体等と協力してこの問題に取り組む必要があると考えている。



みずかみ くみこ 議員
水上 久美子 議員



QRコードの有効期限は3月下旬まで



(白良浜)

問 子育て支援策として学校給食無償化の実現は

答 財政的な負担が大きく、実施は困難

問 白浜町の子育て支援の一つとして、学校給食無償化に取り組んではいかがか。

答 給食の無償化については、財政的な負担が大変大きく現在のところ考えていないが、引き続き保護者の方々にご理解をいただきながら、安心安全な学校給食の提供に努めていきたい。

問 マイナンバーカードの推進と現状

答 本庁舎と日置川事務所に特設窓口を設置し、マイナンバーカード等の申請手続きの支援に努めている。また、周知については、HPや広報紙により行っている。

問 白浜町の子育て支援の一つとして、学校給食無償化の実現は

答 財政的な負担が大きく、実施は困難

問 災害における防災対策について

問 大地震や大津波が発生した場合の町の対策や対応について、県や国との連携システムなども含めて現状を伺う。

答 町では、津波避難施設の整備や自主防災組織等が実施する防災対策事業への補助など、ハード・ソフト両面から大規模地震等への備えを進めている。

また、県防災情報システムや物資支援システムを構築するなど、災害時における国や県との連携も体制を整えている。

このほか、横畑議員は「原子力政策について」質問しました。



よこはた しんじ 議員
横畑 真治 議員



QRコードの有効期限は3月下旬まで



(津波避難のイメージ図)

1月

4日 ●二十歳を祝う会

10日 ●白浜町表彰表彰式

11日 ●議会広報特別委員会

18日 ●第22回和歌山県市町村対抗ジュニア駅伝競走大会選手団結団式

30日 ●和歌山県町村議会議長会臨時総会

2月

7日 ●全員協議会

9日 ●和歌山県町村議会議長会

議長・副議長・事務局長研修会

13日 ●湯崎保育園竣工式

14日 ●全議員研修会

15日 ●和歌山県後期高齢者医療広域連合議会

17日 ●公立紀南病院組合議会

20日 ●田辺周辺広域市町村圏組合議会

21日 ●議会運営委員会

●紀南環境広域施設組合議会

23日 ●白浜町社会福祉協議会別館竣工式

28日 ●第1回定例会（第1日）

●全員協議会

●予算審査特別委員会

全議員研修会（2月14日開催）



白浜町議会では、デジタル技術や情報通信技術を活用した議会のICT化に向けた取り組みとして、2月14日に全議員研修会を開催しました。

研修会では、関東学院大学法学部客員教授・廣川聡美氏を講師に迎え、議会ペーパーレス化における課題やメリットについて、先進地の事例や国の動向等も踏まえ、講演いただきました。



▷▷ 町議会・町議会議長の主な動き (1月～3月)

3月

- 4日 ● 白浜町スポーツ奨励表彰式
- 7日 ● 公立紀南病院組合議会
- 9日 ● 第1回定例会 (第2日)
- 議会運営委員会
- 10日 ● 第1回定例会 (第3日)
- 議会運営委員会
- 13日 ● 予算審査特別委員会
- 議会運営委員会
- 14日 ● 予算審査特別委員会
- 15日 ● 予算審査特別委員会
- 16日 ● 全員協議会
- 議会運営委員会
- 17日 ● 第1回定例会 (第4日)
- 議会運営委員会
- 全員協議会
- 議会広報特別委員会
- 23日 ● 大辺路衛生施設組合議会
- 27日 ● 公立紀南病院組合議会
- 富田川衛生施設組合議会
- 28日 ● 富田川治水組合議会
- 29日 ● 紀南地方老人福祉施設組合議会
- 紀南地方児童福祉施設組合議会



議長・副議長・事務局長研修会



令和5年2月9日、ホテル浦島(那智勝浦町)において、令和4年度和歌山県町村議会議長会 議長・副議長・事務局長研修会が開催され、白浜町議会からは2名の議員が参加しました。

研修会では、文藝春秋執行役員・新谷学^{にい た ま ぶ}氏を講師に迎え、「激動の時代のリーダー論」をテーマに講演をいただきました。

次回日程

次回、第2回定例会の日程（案）は、次のとおりです。

日	月	火	水	木	金	土
5/28	29	30 議会運営委員会 10:00～	31	6/1	2	3
4	5	6 開会日 第1日 提案説明等 10:00～	7 (休会) ※委員会開催や 議案調査のため	8	9	10
11	12	13	14	15 第2日 一般質問 10:00～	16 第3日 一般質問 10:00～	17 (休会)
18	19	20 第4日 議案審議 10:00～	21 閉会日 第5日 議案審議 10:00～	22	23	24

次回、第2回定例会の日程は、5月30日（火）開催予定の議会運営委員会で決定します。日程の詳細は、議会事務局（☎43-6591）までお問い合わせください。

編集後記

「春・春・春」3回春を並べてみました。春という文字を見るとなんとなく気持ちが弾みます。私だけでしょうか。卒業・入学・就職・新たな出会い、春にはさまざまな出来事が多くあります。皆さんはどのような春を迎えておられますか。

コロナ禍で3年にわたりマスク生活が続いています。この長い間、多くの皆さんの笑顔がマスクで隠され、町のいたるところの活気までもが奪われてきたように思われます。少しずつではありますが、皆さんの生活が春の温かさとともに活気づいていくことを願っています。そして、私も多くの皆さんの笑顔と交流の場を増やし、ふれあいながら町を元気に盛り上げていけるよう努めてまいります。（横畑）

お知らせ

令和2年9月議会から、議会広報の一環として一般質問の様子をFMビーチステーションにて放送しております。（76.4MHz）

多くの方に聞いてもらえるよう、また、新型コロナウイルス感染症対策として議会の傍聴をお控えになる方にかんがみまして、限られた時間ではございますが、放送を始めております。放送予定については、議会のホームページ等でお知らせしていますので、是非聞いてみてください。

議会広報特別委員会

委員長	水上久美子
副委員長	黒田 武士
委員	堅田 府利
	横畑 真治
	西尾 智朗
	辻 成紀

町議会に関する情報は「議会ホームページ」へ

